

東京性教育研修セミナー 2014 冬 HIVと性の教育セミナー

●日時

2月11日(火・祝)13:00~16:30

●会場

日本性教育協会セミナー室
(東京都文京区小石川 2-3-23 春日尚学ビルB1)

●テーマ

いつでも、どこでも、だれにでも
できる性教育～若者たちに伝えたい
メッセージ・伝える工夫～

●参加費

1000円(参加費500円, 教材・資料費500円)

●定員

30名

●対象

HIV/エイズおよび性教育に関心
のある方, 保健師, 助産師, 教師,
研究者, 大学院生, 学生など

●内容

◎講話「若者たちに、だれもが伝え
られる具体的なメッセージ」池
上千寿子(ぶれいす東京)

◎発表「新版 Sexual Health
Book 開発プロジェクトから」一性
の健康と多様性をもりこんだ新教
材(Sexual Health Book)の紹介
◎グループワーク「メッセージを
伝える工夫あれこれ」

●申し込み・問い合わせ先

ぶれいす東京性教育セミナー係
e-mail: office@ptokyo.com

第39回 全国助産師教育協議会 研修会

●会場

2月22日(土)~23日(日)

●会場

東北大学医学部保健学科 A 棟
大講義室
(宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1)

●テーマ

未来に輝く命をつなぐ～震災を乗
り越えて～

●内容

◎基調講演「女性の視点で防災・
災害復興に取り組む」宗方恵美子
(NPO 法人イコールネット 代表
理事)

◎シンポジウム「阪神淡路大震災
と東日本大震災から学ぶもの～未
来に輝く命をつなぐ～」

◎シンポジウム「だれもが生き生
きとできる実践の場をつくる一つ
ながる教育, 成長する助産師」

◎教育講演 I 「オキシトシンが動
物の母性愛に果たす役割」西森克
彦

◎教育講演 II 「放射能とは? 保
健指導でどのように教えるか」千
田浩一

◎教育講演 III 「妊婦の栄養のあり
方, 糖代謝異常妊婦の管理」杉山
隆

◎教育講演 IV 「胎児心電図の基礎
と応用」木村芳孝

●参加費

会員 7000円, 非会員 8000円, 助
産師学生 3000円
昼食 1食 1000円

●定員

150名。受付期間 1月17日(金)
まで

●申し込み方法

専用の申し込み用紙に必要事項を
記入のうえ, 郵送または FAX で
申し込んでください。申し込み書
の請求と申し込みは下記まで。

トップツアール(株)仙台支店

「第39回全国助産師教育協議会研
修会」係

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区

中央 1-6-18 日石仙台ビル 3 階

TEL: 022-263-3232

FAX: 022-265-5765(担当: 安部
年久, 鈴木)

●問い合わせ先

東北大学大学院医学系研究科 周
産期看護学分野 佐藤喜根子

TEL: 022-717-7956

FAX: 022-717-7910

e-mail: satokine@med.tohoku.
ac.jp

全国助産師教育協議会 ファーストステージ研修特別講義 助産師教育, 母性看護の教育に携わる 教員のための公開講座

●日時

3月3日(月)10:00~11:30

●会場

首都大学東京 健康福祉学部看護
学科 182 教室

(東京都荒川区東尾久 7-2-10)

●テーマ

「女性の“選択”?と“母性”～医
療と社会の間で」

熱田敬子(早稲田大学ジェンダー
研究所招聘研究員)

●参加費

会員校 1000円 非会員校 3000円

●申し込み方法

名前, 所属, 連絡先を明記のうえ,
下記アドレスまでお送りください。
e-mail: zenjomid.1965@car.ocn.
ne.jp

●締め切り

2月24日(月)

●問い合わせ先

全国助産師教育協議会事務局

TEL: 03-3866-3017

情報お待ちしています。

告知したいイベント、セミナーなど編集室にお寄せください。開催日の約2か月前にFAX、郵送、e-mailなどでお送りいただけると幸いです。
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室/FAX.03-5804-0485/e-mail.josan@igaku-shoin.co.jp

日本母乳哺育学会主催 勉強会

●日時

3月8日(土)9:00
(受付8:30)~16:30

●会場

昭和大学医学部臨床講堂
(東京都品川区旗の台1-5-8)

●テーマ

◎即座に役立つ臨床知識「母乳育児成功のための10か条」と「低血糖」

◎研究の基礎知識「EBM」と「文献検索」

●会費

会員 5000円 非会員 6000円(当日支払い)

◎事前申し込みされた方のみ昼食のご用意をいたします。

◎本会はIBCLCのcerpsの対象となり、日本小児科学会認定医のシールおよび日本産科婦人科学会と日本産婦人科医会の認定医シールが発行される予定です。

●スケジュール

◎「EBM」(講師未定)

◎「文献検索」(講師未定)

◎「低血糖」滝 元宏(昭和大学小児科)

◎「10か条を読み解く」関 和男(横浜市立大学小児科)

◎シンポジウム「出生前の母乳育児支援」吉野和男(吉野産婦人科医院)、棒田明子(NPO法人孫育て・ニッポン理事長)、千葉市の保健師・助産師会から

●申し込み方法(事前受付)

日本母乳哺育学会ホームページ
<http://square.umin.ac.jp/~bonyuu/>に「申し込み用フォーム」を掲載しております。できるだけそちらをご利用ください。フォームを使用しない方は、「お

名前、所属、職業、会員の有無、連絡先住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス」を必ずご記入のうえ、メールかFAXで申し込みください。

e-mail: bonyukc@yahoo.co.jp
FAX: 0296-45-0313

当日参加も可能ですが、定員になりましたら入場できないこともございますのでご了承ください。

●問い合わせ先

〒304-0068 茨城県下妻市下妻丁373-15
宇津野医院
日本母乳哺育学会勉強会事務局
FAX: 0296-45-0313

第28回 日本助産学会学術集会

●会期

3月22日(土)~23日(日)
(プレコンgresは3月20日~21日)

●会場

長崎ブリックホール
(長崎県長崎市茂里町2-38)

●メインテーマ

安全・安心・継続性~女性と家族の未来を長崎から発信する~

●プログラム

◎会長講演

江藤宏美(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授)

◎特別講演

ロバート キャンベル(日本文学研究者・東京大学大学院教授)

◎教育講演

増崎英明(長崎大学大学院産科婦人科学分野)

◎シンポジウム1

助産に関わる専門職団体の活動と今後のさらなる有機的協働

◎シンポジウム2

出生前診断に関わる女性への継続ケア

◎シンポジウム3

助産のグランドデザイン

◎ワークショップ

研修・教育委員会「助産実践の発展に寄与する臨床で行なう研究のすすめ方」

◎自由集会

「共有しようマタニティ診断」ほか

●参加費

【当日登録】1万2000円、非会員1万3000円、学生5000円
懇親会8000円(グラバー園にて開催)

●問い合わせ先

運営事務局

株式会社コンベンションリンケージ内

〒812-0016

福岡市博多区博多駅南1-3-6

第三博多偕成ビル

TEL: 092-437-4188

FAX: 092-437-4182

E-mail: jam2014@c-linkage.co.jp

<http://www.c-linkage.co.jp/jam2014/index.html>